Japan Geoscience Union Meeting 2014

(28 April - 02 May 2014 at Pacifico YOKOHAMA, Kanagawa, Japan)

©2014. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.



HTT33-01

会場:211

時間:5月2日09:15-09:30

自然地理学分野における UAV を使った調査 Visual Surveillance of Natural Geography by means of UAV

長谷川均1*;磯谷達宏1;小野勇1

HASEGAWA, Hitoshi^{1*}; ISOGAI, Tatsuhiro¹; ONO, Isamu¹

UAV は、自然地理学に大きな進歩をもたらす可能性がある。GPS 制御で飛行する自律型 UAV を用いれば、任意の時刻に、同一飛行ルートで繰り返し高解像空中写真を取得できる。この点において、環境計測や反復調査を必要とする分野で UAV を使用する大きなメリットがある。本研究では、UAV を使い高度 $50\sim100\mathrm{m}$ で撮影したサンゴ礁浅海域、マングローブ湿地、河川敷の植生、断層トレンチサイトの空中写真、フル HD 動画などの近接リモートセンシング画像を得た.

キーワード: UAV, 空中写真, 近接リモートセンシング

Keywords: UAV, High-resolution digital aerial Pjotograh, Proximal Remote Sensing Method

¹ 国土舘大学

¹Kokushikan University